

社会を変えるソーシャルセクターへの転職なら

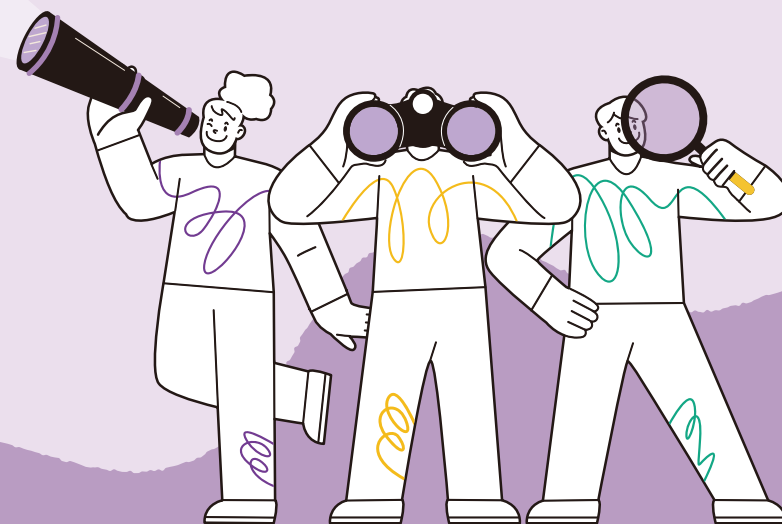
**DRIVE** キャリア by  ETIC.

# DATA BOOK



# CONTENTS

- 3 DRIVEキャリアとは？
- 4 DRIVEキャリアの機能
- 5 2025年度のDRIVEキャリア（まとめ）
- 6 ユーザー情報（求職者）
- 8 ユーザー情報（法人）・求人情報
- 10 マッチング傾向
- 12 キャリアコーチング
- 14 情報発信
- 15 ソーシャルセクターの採用ノウハウ蓄積・共有
- 17 団体紹介資料（DRIVEキャリア）
- 18 団体紹介資料（ETIC.）



# DRIVE キャリアとは？

DRIVEキャリアは、ソーシャルベンチャー・NPOなど  
「社会を変え、未来をつくる」仕事に特化した転職支援サービスです。

さまざまな人や組織が思い描く、よりよい社会をかたちにしていくために  
DRIVEキャリアは、人と組織をただ結びつけるのではなく、知見を届けながら、  
一つひとつの出会いが新たな可能性へと広がっていく仕組みをつくっています。



DRIVEキャリアはソーシャルセクターへの人材流入を増やし、  
団体と候補者の橋渡しとなることを目指しています。

そのために、個別相談や魅力的な求人の発信を通じて、求職者の本音や志向を丁寧に汲み取り  
チャレンジを応援します。また、団体の皆さんにも採用や人材獲得に関するノウハウをオープン  
に共有し、“いい仲間”と出会うための力を、ソーシャルセクター全体で底上げしていく仕組み  
を一緒につくっていきたいと考えています。



## ひらく

ソーシャル関心者へ情報を届け、  
業界の理解促進のための場を提供

- SNSやメールマガジンを通じた  
求人企業とお役立ちコラムの発信
- 求職者に向けた業界／職種などの  
解説イベントの開催

## つながる

求人団体と求職者が出会う  
マッチングプラットフォーム

- 求人掲載、人材紹介サービス
- 求職者のキャリアに関する相談  
に対応するキャリアコーチング
- 採用を検討している団体  
に向けた採用相談

## はぐくむ

採用や人材に関するノウハウの  
共有と、学び合いの機会を提供

- メールマガジンやnoteを  
用いたノウハウの発信
- 採用担当者に向けた  
勉強会／相談会の開催

# 2025年度のDRIVEキャリア (まとめ)



平均月間アクティブユーザー

9,863 人



会員数 (2025年3月末時点)

4,737 人



掲載団体数

316 団体



掲載団体の  
非営利セクター割合

54 %



掲載求人数

1,042 件

※集計期間: 2025年4月~2026年3月

## ユーザーの多くは自分の価値観に合う役割を探しています。

多くのユーザーは、自分がつくりたい未来・大切にしたい価値観があり、その想いに重なる役割がないかを探すために、長期的に新着情報をウォッチしています。そのため、離職状態にある人が少ないのも特徴です。

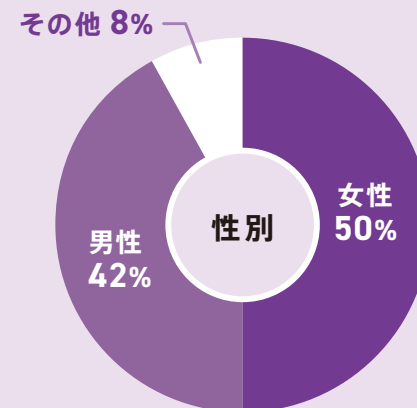
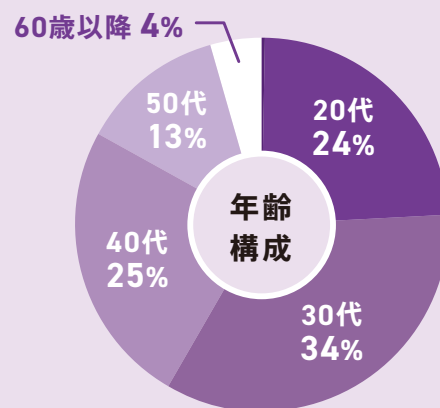
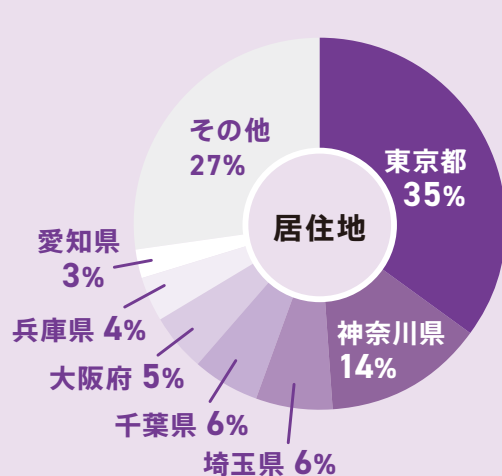
平均月間アクティブユーザー

9,863 人

会員数 (2025年3月末時点)

4,737 人

## ユーザー傾向

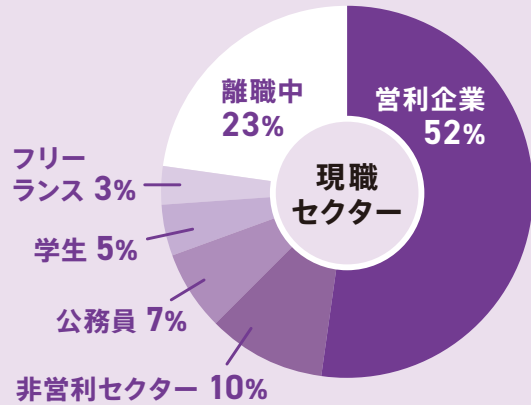


居住地は首都圏が多いですが、自分のやりたいことができるなら移住も考えたいという方も一定数います。地方の求人において、地元の方の採用を考えている場合は、お役に立ちにくいです。地域外から移住してチャレンジすることを呼びかける場合は、マッチングの可能性もあるかもしれません。



経験職種は多様。キャリアチェンジ

を模索している人も多いです。



経験・スキルは多様で、ここには情報がありませんが現在の年収もかなり幅がある方々です。

関心のあるテーマは、10年間トップ3は変わらず、教育・地域・福祉です。ただ、業界を絞っていない方も多く、「個人の可能性を最大化するサポートをしたい」など、自分なりの軸で、業界を問わずに機会を探しているような方も多いです。

持っているスキル・経験 (複数選択可)

1	2	3
<b>対人支援</b> (教育・保育・医療・福祉) 6.7%	<b>営業</b> 6.4%	<b>教師・講師・ファシリテーター</b> 5.5%
4 マネジメント・管理職 5.4%	11 コーディネーター (つなぎ役) 3.6%	
5 事務・サポート業務・秘書 4.9%	12 人事・組織づくり・人材育成 3.3%	
6 広報・PR 4.8%	13 企画・商品開発・プログラム設計 3.3%	
7 クリエイティブ 4.5%	14 コンサルティング 2.8%	
8 プロジェクトマネージャー 4.3%	15 事務局・カスタマーサポート 2.7%	
9 新規事業立ち上げ 4.2%	16 人事・労務・総務 2.6%	
10 業務改善 3.7%	17 リサーチ・分析 2.6%	

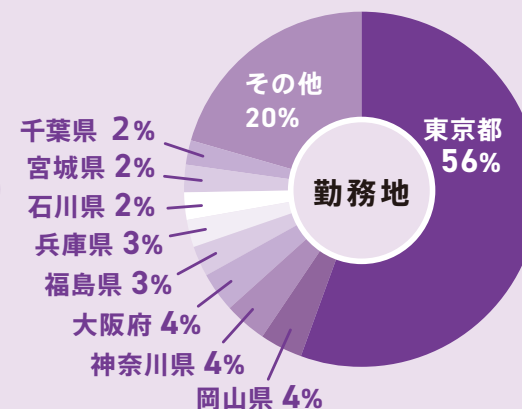
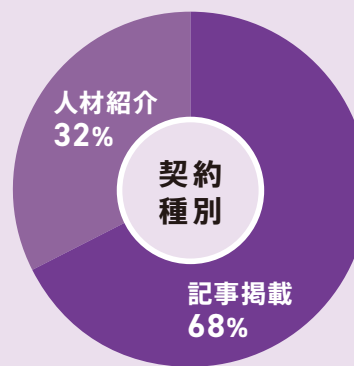
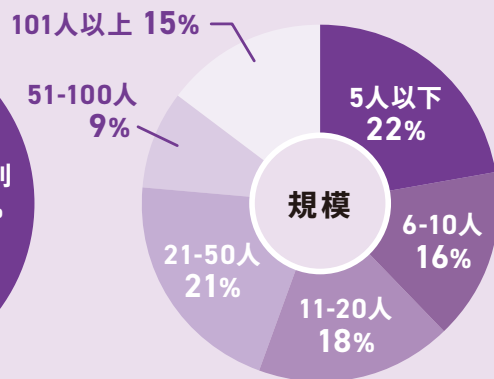
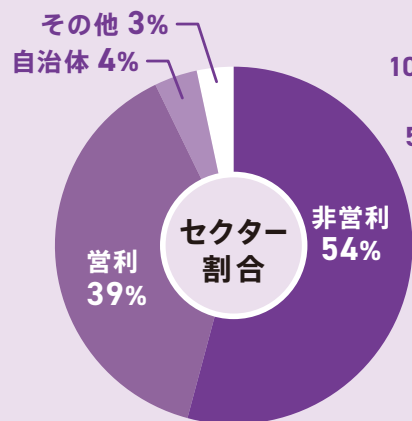
関心テーマ (複数選択可)

1	2	3
<b>教育・子ども</b> 13.5%	<b>地域活性化・まちづくり</b> 13.0%	<b>福祉・社会的包摂</b> 7.8%
4 well-being 6.3%	11 食・ライフスタイル 3.7%	
5 人材育成 6.3%	12 文化・伝統産業 3.2%	
6 ニート・不登校・引きこもり 4.7%	13 医療・介護・ヘルスケア 2.7%	
7 国際協力・途上国支援 4.5%	14 サステナブル 2.6%	
8 貧困問題 4.4%	15 観光 2.4%	
9 子育て支援 4.3%	16 IT・テクノロジー 2.4%	
10 環境・自然 3.7%	17 PR・メディア 2.3%	



利用いただいている団体は、非営利の法人格が54%とNPOを中心に非営利セクターが多く掲載されています。

組織の規模は、5名以下から50名以上まで多様です。傾向としては、人手不足で採用が難しくなっていること、ほしい人材の高度化が進んでいることで、年々、小さな組織でも有料の求人メディアやエージェントを活用して採用活動をする団体が増えています。



特に、人材紹介は、数年前までは、事業規模1億円程度がサービス利用をはじめる分岐点であったのが、事業規模が小さい段階から人材紹介を利用したいという団体が増えています。ただ、2025年に調査した「ソーシャルセクター採用実態に関する調査」では、採用にかかる年間予算10万円以下の団体が50%以上ありながら、スタッフ30人以上の組織では予算100万円を超える団体が37%あり、二極化が進んでいる状態です。

「ソーシャルセクター採用実態に関する調査」▶ <https://etic.or.jp/wp-content/uploads/2025/03/saiyo-houkokusyo.pdf>

現場の支援員だけではなく、  
事業推進・マネジメントなど  
多様な役割の求人があります。

その他には、事業推進、コーディネーター、プロマネなど、事業を企画・推進していくような役回りの募集が多いです。ただ、職種名が同じでも団体によって業務範囲や内容がかなり多様であるのもソーシャルセクターの求人の特徴です。



求人の事業テーマ（複数選択可）

1	2	3
教育・こども 15.3%	福祉・社会的包摂 14.9%	地域活性化・まちづくり 10.9%
4 人材育成 7.1%	11 医療・介護・ヘルスケア 3.3%	
5 well-being 6.9%	12 国際協力・途上国支援 3.3%	
6 貧困問題 6.8%	13 SDGs・ESG投資・CSR 2.8%	
7 環境・自然 4.3%	14 被災地復興 2.2%	
8 子育て支援 4.1%	15 IT・テクノロジー 2.1%	
9 サステナブル 3.7%	16 食・ライフスタイル 1.8%	
10 ニート・不登校・引きこもり 3.5%	17 農林水産 1.4%	

求人の役割（複数選択可）

1	2	3
対人支援 (教育・保育・医療・福祉) 12.2%	事業推進 9.0%	プロジェクト マネージャー 8.9%
4 コーディネーター（つなぎ役） 7.7%	11 人事・労務・総務 3.2%	
5 営業 4.5%	12 事務・サポート業務・秘書 3.1%	
6 マネジメント・管理職 4.3%	13 企画・商品開発・プログラム設計 3.0%	
7 コミュニティデザイン 4.0%	14 コンサルティング 2.9%	
8 事務局・カスタマーサポート 3.9%	15 資金調達・ファンドレイジング 2.8%	
9 新規事業立ち上げ 3.8%	16 業務改善 2.5%	
10 広報・PR 3.2%	17 教師・講師・ファシリテーター 2.4%	

1団体あたりの  
平均エントリー数

4人



1団体あたりの平均エントリー者数は4人ですが、エントリー数には傾斜があり、エントリーが集中する求人とそうでない求人の差が大きいです。

傾向としては、地域（特に都市部から離れた場所・島など）は、移住を伴うためエントリーが少ないです。ただ、移住してまで挑戦したいという求職者なので、エントリー数は少ないものの、応募者の採用確度は高い傾向もあります。人気の高い求人と給与の相関関係はあまりなく、ビジョンや事業内容が社会課題解決の視点から魅力的であり、働く人たちが楽しそうであるような求人に入ントリーが集まる傾向にあります。

採用された求職者の平均エントリー数は、  
1.9件とかなり絞って応募しているのが特徴です。

ユーザー情報（個人）でも触れた通り、DRIVEキャリアのユーザーは、自分の価値観や実現したい未来とフィットする役割を求めて、長期的に求人を探しています。そのため、「この機会こそ自分が貢献できる場所だ」と確信した求人に応募する傾向があります。

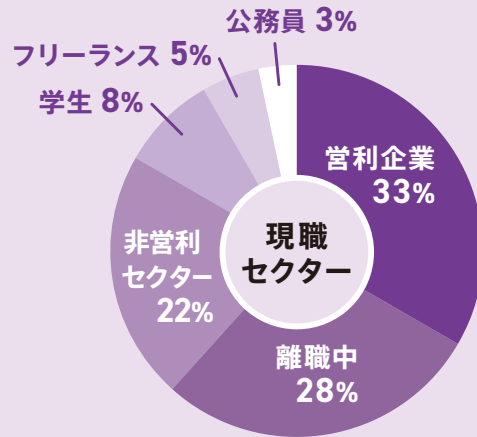


採用された人の  
平均エントリー数  
(DRIVEキャリア内のみ)

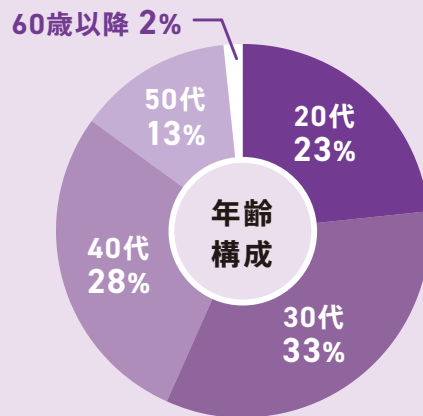
1.9件

## 採用された人の内訳

採用された人の現職セクター割合



採用された人の年齢構成



採用成功した職種（複数選択可）

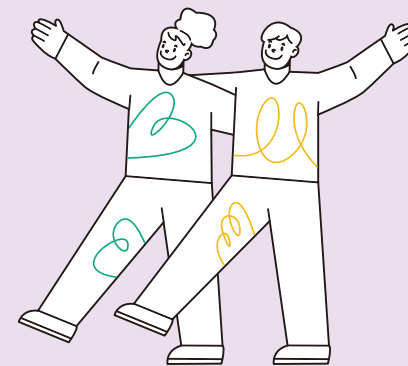
順位	職種	割合
1	対人支援 (教育・保育・医療・福祉)	14.9%
2	事業推進	11.9%
3	プロジェクトマネージャー	8.9%
4	コーディネーター (つなぎ役)	6.9%
5	企画・商品開発・プログラム設計	5.9%
6	コミュニティデザイン	5.0%
7	マネジメント・管理職	5.0%
8	資金調達・ファンドレイジング	5.0%
9	事務局・カスタマーサポート	5.0%
10	事務・サポート業務・秘書	4.0%
11	営業	3.0%
12	教師・講師・ファシリテーター	3.0%
13	経理・会計・財務	3.0%
14	広報・PR	3.0%
15	カスタマーサクセス	2.0%

## ソーシャルセクター間の転職も多いのがDRIVEキャリアの特徴

すでにソーシャルセクターで活躍している方々が、更に活躍・貢献の機会を求めて転職する場合に活用されることが増えてきています。ビジネスセクターからの転職者も、30代以降は特に学生時代にインターンやボランティアなどでNPOに関わった経験がある方も多い傾向にあります。

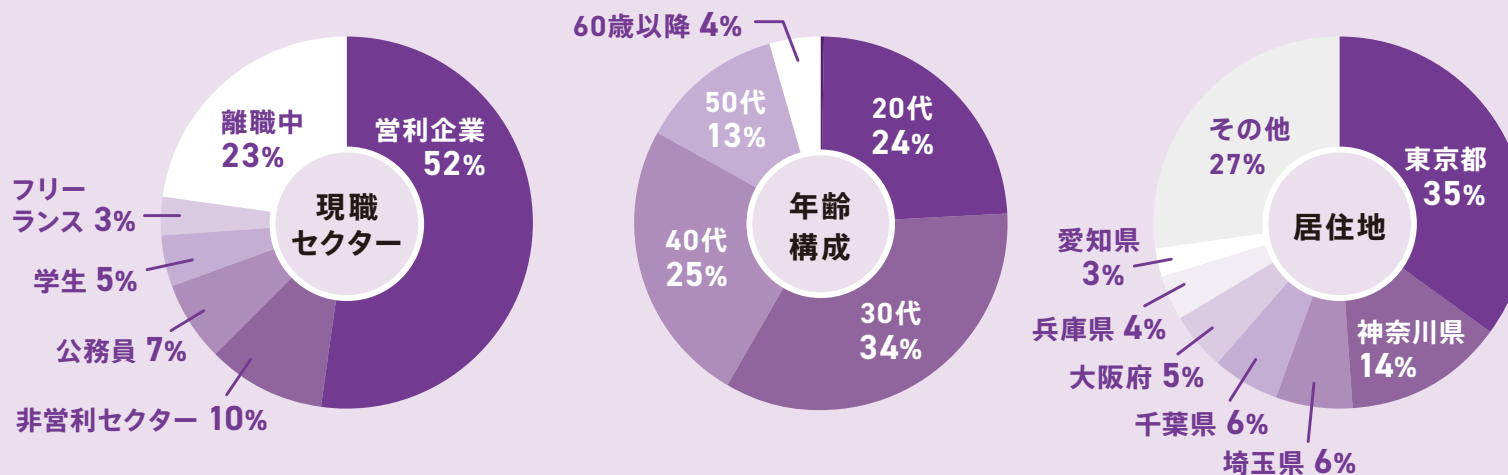
## DRIVEキャリアでは、無料キャリアコーチングも実施。マッチング

だけでなく、ソーシャルキャリアについての相談に幅広くのっています。



対話の中で、社会に対する想いを伺い、スキル・経験の棚卸をしながら具体的なネクストアクションと一緒に検討しています。相談者は、職種・年齢・年収などはかなり多様です。海外在住の方、将来的に起業を考えている方、副業からスタートしたい方など、相談内容やニーズもそれぞれです。

### 相談者の内訳



### 相談者の傾向

数年単位の傾向としては、NPOへの転職という選択肢の認知が大きく広がっていきいていると感じます。これまで寄付やボランティアなどの経験が全くない方でも、転職先としてNPOに絞って探すような方も増えています。また、人生100年時代を迎える中で、40代後半～50代前半で早期退職をし、ソーシャルセクターに挑戦したいというようなセカンドキャリアを検討するような方々が増えているのも特徴です。

面談数



893 件

## ご相談の傾向

ソーシャルセクターに具体的に転職したいという方からの相談で多いのは、自分に合う団体・求人を探すのが難しいということです。一般企業の求人と比べ、求人票を読んだだけでは、事業内容・ビジネスモデル・業務内容がわかりにくく、応募の判断がつきにくいということは多くの求職者から聞く声です。

## キャリアコーチングを受けた方からの声



今までの経験を振り返ることが出来、自己分析も進めることが出来たので、転職活動をより前向きに考えられるようになりました。



これまで転職にあたって自己分析はしてきたつもりでしたが、いざ対面で様々な角度から質問していただくことで、自分では考えてもみなかったことを考えざるを得なかったり、自分の考えていることを他者にわかりやすく伝えるためにはどうしたら良いのか考えたりすることで、自分の価値観ややりたいこと、また考えを詰め切れていないことなどがよく分かりました。また、NPOやソーシャルセクターについても色々とお説明いただいて、わからなかった点を理解することができました。



自分の中で漠然と持っていた考えや不安を整理するのをサポートしてもらい、転職活動に対する見方・考え方について気づきがありました。また、具体的な団体・企業のご提案もあり、次のステップを考えることにつながりました。



自分の今の仕事(経験)について、第三者の目からどのような強みがあるかを伝えてもらい、その上で、今後やりたいと思っている分野での活かし方をアドバイスしてもらえました。

## SNS

各種チャネルを使って、新着求人やイベント情報の発信をしています。



総登録者数

**13,000**人以上

## DRIVEキャリアメールマガジン

メールマガジン登録者に対して、週1回、転職に役立つコラムやお役立ち情報と共に、新着求人や締め切り間近の求人情報をお届けしています。

### コラム例

“競争ではなく共創することで”  
新しい価値をつくる

“ソーシャルセクターで”  
歓迎されるスキルは？

“段階的ソーシャルキャリアのススメ”

配信者数

**7,500**人以上

## 関心別ダイレクトメール

登録している関心テーマや役割・スキル・地域等にあわせて、求職者が欲しい情報をコラムと共に配信しています。

### 配信例

“環境×経済の最前線でキャリアを築く!”  
環境問題の解決に挑む求人4選

“子ども・若者支援にも多様な役割がある。”  
今注目すべき求人6選

配信件数

**17,000**件以上

## ETIC. メールマガジン

ETIC.のエコシステム機能のひとつとして、メールマガジン登録者に、毎月、注目求人配信しています。

配信者数

**40,000**人以上

## 求職者向けイベント開催

延べ

参加人数

**200**人以上

ソーシャルセクターの業界理解促進、関心者の増加を目指し、業界の特徴や最近の兆し、具体的な求人から職種解説などを行うイベントを定期的に開催しています。



## 人事・採用担当者向け 情報発信

ソーシャルセクターの人事・採用担当者の皆さんに役立つ情報、ノウハウの共有、イベント情報などをお届けしています。

### ソーシャルセクター人材獲得／組織づくりメールマガジン



ナレッジ・ノウハウ 2026年1月22日  
「選考は“アトラクト”の場」——候補者の志望意欲を高める選考設計

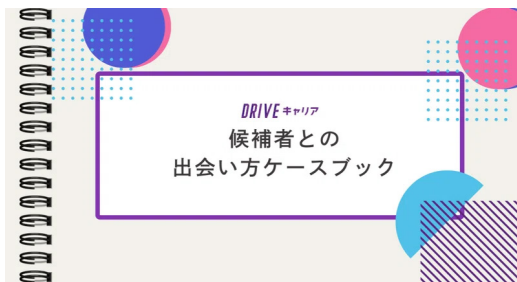


ナレッジ・ノウハウ 2025年12月22日  
新刊「図解 採用入門」をもちいた採用要件の勉強会を開催します。



ナレッジ・ノウハウ 2025年11月27日  
ほしい人材から応募が来ない時に試してほしいこと

### 候補者との出会い方ケースブック



#### コラム例

“ 組織文化にぴったりの人材を採用。  
民間企業の財務戦略・分析力を活かしたファンドレイザー ”

“ 「他者貢献」の仕事に意欲とコミュニケーション能力を発揮できる人材を、新たな繋がりでものづくりの可能性を開く  
「MONO BASE」のコミュニティマネージャーに採用 ”

## 人事・採用担当者向け 勉強会／相談会

定期的な採用に関する相談会や、勉強会を企画・実施しています。ソーシャルセクターの人事・採用担当者がヨコの繋がりを持ってノウハウや知識を共有できる場をつくっています。

人事・採用担当者対象  
『図解・採用入門』理論と実践100のツボより  
採用要件すりあわせワーク勉強会

DRIVE キャリア  
ソーシャルセクター人事・採用担当者対象  
お悩みの工夫や事例から、ともに学ぶ  
人の見極めどうしてる?!  
ミスマッチが起きにくい  
選考を考える勉強会  
10月17日(金)10:00-11:00

DRIVE キャリア  
ソーシャルセクター人事・採用担当者対象  
採用よろず相談会  
自分たちの課題は、みんなの課題。知恵を持ち寄り解決を目指す。  
11/12 14:00- オンライン開催/申込無料

メールマガジンを登録いただくと、勉強会／相談会の情報もいち早くお知らせしています！



メールマガジンの登録はこちら

▶ <https://app.jibun-apps.jp/form/5db46502-32cd-45b8-9038-2fa5f132a329/new>



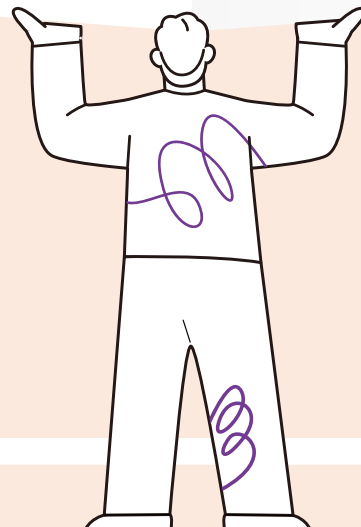
情報発信の各種記事を確認したい方はこちら

▶ <https://note.com/drivecareer>



# 団体紹介資料

( DRIVEキャリア/ETIC. )

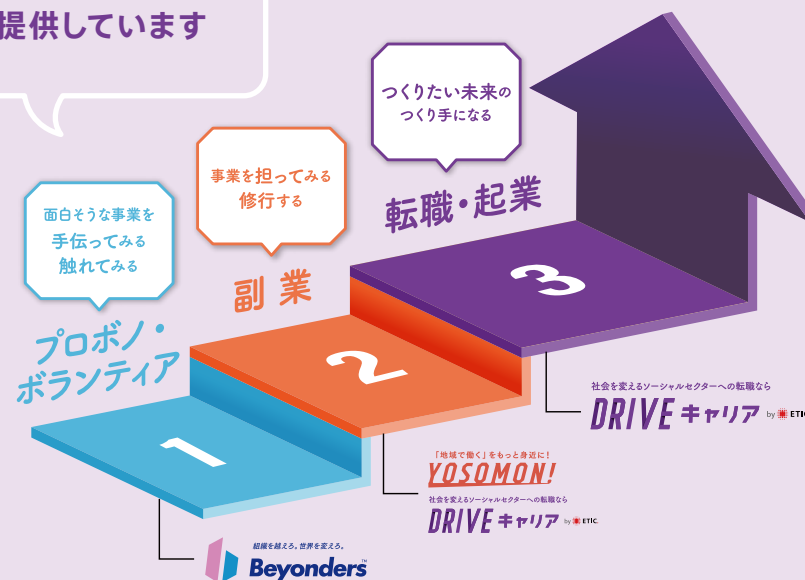




転職だけでなくソーシャルセクターに  
様々な形で関わる機会を提供しています

## サービス概要

	求人掲載サービス	人材紹介サービス
特徴	DRIVEキャリアに 求人記事を掲載	ETIC.コーディネーターが採用をサポート (求人記事はDRIVEキャリアに掲載)
料金体系	<b>掲載時課金型</b> 90日間 165,000円 (税込) 365日間 440,000円 (税込)	<b>成功報酬型</b> - 初期費用0円 - 採用時に紹介手数料 (理論年収の35%)
人材市場の 動向や採用 ノウハウの共有	slackコミュニティで 情報共有	ETIC.コーディネーターが、個別に情報・ノウ ハウを踏まえてサポート
求人記事作成	自社で求人記事を 作成・公開	ETIC.コーディネーターが、ヒアリングの上で 記事作成・公開エントリー状況に合わせて募集 記事を都度改善
募集ルート	自社の求人記事への エントリー	<ul style="list-style-type: none"> <li>自社の求人記事へのエントリー</li> <li>会員やキャリア相談者、ETIC.のネットワーク の中からコーディネーターがスカウト</li> </ul>
選考	自社でエントリー者 対応・選考を行う	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当コーディネーターがエントリー受付。事前 に面談し、推薦者を絞り込みました上でご紹介。</li> <li>スムーズな入職に向け、選考段階でのすり合わ せを機会設計</li> </ul>



「地域で働く」をもっと身近に!  
**YOSOMON!**

地域に特化したスキルを活かす  
副業マッチング

組織を越える。世界を変える。  
**Beyonders™**

実験段階の生煮えプロジェクトに  
3か月間限定応援チームマッチング



サービスに関する詳細はこちらから

▶ [https://file.etic.or.jp/ETIC.Recruitment\\_Acquisition\\_Service.pdf](https://file.etic.or.jp/ETIC.Recruitment_Acquisition_Service.pdf)



人材・採用に関する相談はこちらから

▶ [https://drivecareer.etic.or.jp/dc\\_hr/contact?utm\\_source=databook&utm\\_medium=pdf&utm\\_campaign=db2025](https://drivecareer.etic.or.jp/dc_hr/contact?utm_source=databook&utm_medium=pdf&utm_campaign=db2025)



# Move Forward. ETIC.

行動を起こす人に伴走し、つなぎ、  
ともに「あたらしい社会」をつくる。

1993年創業。起業家育成や異なるセクター間の共創コーディネート、  
コーディネーター育成に取り組み、約19,000名がプログラムに参加。  
約2,200名の起業家を輩出。

## ソーシャルイシューごとの 事業の広がり

### アントレプレナーシップの拡大

#### 地球環境の再生



#### 教育の アップデート



#### 防災 × 中間支援



#### 持続可能な 地域づくり



#### 進化型組織 (ティール組織) の実践

#### 社会起業家の 育成・支援



#### 子ども・若者の 課題解決



#### キャリア・働き方の 多様化



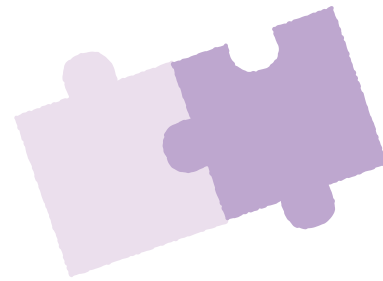
#### 企業・行政など組織を越えた 共創による価値創造



#### 企業や財団、 篤志家の フィランソロピー支援 (支援者を増やす)

### 団体概要

団体名 : 特定非営利活動法人エティック  
 設立 : 1993年  
 法人化 : 2000年  
 所在地 : 〒150-0002  
 東京都渋谷区渋谷2-22-3  
 渋谷東口ビル5階  
 スタッフ : 174名 (うち専従54名)  
 ※2025年5月31日現在



発行元：特定非営利活動法人ETIC. (エティック)

発行日：2026年5月